

2010. 4. 10



NPOフォーラム・だより No.34

NPO法人安房文化遺産フォーラム

代表 愛沢 伸雄

〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト <http://bunka-isan.awa.jp/> Blog 安房国再発見 <http://ameblo.jp/awabunka1>

■ まちづくりシンポジウム 2010 癒しの海辺のまちづくり

◎ 4月28日(水) 19:00~20:45 南総文化ホール小ホール 入場料 500円

基調講演: 加藤邦夫「自分たちで生命を守った村」

パネリスト: 松永平太、愛沢伸雄、高野良裕、福留強、池田恵美子

かつて保養地として知られていた安房・館山は、多くの療養者を受け入れてきた歴史があります。また、山海の恵みを工夫し、農水産業を発展させてきた先人たちの知恵は、健康で長寿な地域を築いてきました。医療圏別の平均寿命をみると、安房地域の女性が沖縄県より長寿であったという報告がなされています。

一方、現代の安房地域では2つの看護学校が閉校となり、看護師不足問題が深刻になりつつあります。3月6日に南総文化ホールで上映した映画『いのちの山河〜日本の青空Ⅱ』には、1,000名を超える方が鑑賞し、住民が力を合わせて豪雪・貧困・多病多死を克服した実話に心を動かされました。このたび、映画のモデルとなった岩手県沢内村(現西和賀町)で高齢者と乳児の医療費無料化や乳児死亡ゼロを実現させた立役者の医師(78歳、現役)を招き、安房ならではの可能性を探るまちづくりシンポジウムを開催します。

■ 知恵袋講座

…毎月第4火曜日 13:30~小高記念館 参加費 200円。楽しい茶話会です。…

◎ 4月27日(火) 講師: 石渡延男さん テーマ: 「日韓併合から100年と館山」

20余年にわたり日韓の架け橋を担った日韓教育実践研究会顧問。元東京大学講師、現在は東洋大学講師。当NPOの日韓交流の仲人としてご尽力いただいています。夏の日中韓青少年歴史体験キャンプに向け、アジア最東端の館山から日韓関係について学びましょう。

◎ 5月25日(火) 講師: 沖山静彦さん テーマ: 「大企業技術者からみた暮らしと製品トラブル」(仮)

高度成長期のトップ企業の技術者からトヨタ自動車の故障物理教育特別講師を経て培った人生観と、新天地・館山で感じた暮らしへの想いいろいろを語っていただきます。同時にいくつかのプロジェクトをこなす「パラレル処理」の達人です。安房の地域医療を考える市民の会・事務局。

■ ♪ウミホテル合唱団・安房♪

…団員募集中!

【指導者】栗原けい子先生 【入会金】1,000円(新楽譜代・通信費を含む) 【団費(月額)】2,000円

【練習日時・会場】19:00~20:30 館山市コミュニティセンター3F 音楽室

♪4月15日(木) ♪4月22日(木) ♪5月13日(木) ♪5月20日(木) ♪5月27日(木)

☆童謡まつりに参加します。5月1日(土) 13:30~16:00 南総文化ホール大ホール

*入場料= (前売券)大人1,800円 小中高生800円 (当日券)大人2,000円 小中高生1,000円

■ 神奈川県戦争遺跡をめぐる =第3弾=

◎ 11月12日(金) 8:00~18:00 参加費 3,000円(交通費・保険料等) 申込:0470-23-2482(定員25名)

見学予定地= 観音崎砲台・貝山地下壕など。主催: 館山地区公民館 / 共催: NPO安房文化遺産フォーラム

◆ ツアーガイド&講演のスケジュール

4月10日(土)14:00~15:00 新婦人の会館山支部 15名(青木繁《海の幸》ゆかりの地めぐり)

4月10日(土)14:00~17:00 西淀川淀川健康友の会 18名(座学・赤山)

4月11日(日)9:00~11:00 " (かにた)

4月11日(日)11:00~16:30 印西九条の会 15名(座学・赤山・上陸・かにた)

4月15日(木)13:30~15:30 八千代松陰中学 120名(赤山スルー)

4月16日(金)9:20~11:20 "

4月18日(日)9:00~12:30 花の谷クリニック 10名(座学・基本・かにた)

4月24日(土)9:30~12:00 富崎ウォーキング

5月2日(日)10:00~12:00 赤山地下壕無料ガイド

5月15日(土)11:00~16:00 活かせ9条松戸ネット 35名(座学・赤山・かにた)

5月15日(土)11:00~15:00 青年大会集会香川派遣隊 20名(座学・基本)

5月17日(月)11:00~15:00 医療生協埼玉春日部平和グループ 30名(座学・赤山・上陸)

5月19日(水)10:30~14:00 船橋市立若松中学 50名(座学・基本スルー)

5月20日(木)10:10~11:10 あけびの会(相模原市役所OB)70名(赤山)

募集中!
ガイド&アシスタント
* *
NPOの名刺を作いませんか
100枚 500円

* 国土交通省「新たな公」によるコミュニティ創生モデル事業が完了しました。

漁村が誇る「3つの“あ”」のまちづくり ～青木繁《海の幸》、安房節、アジのひらき～

画家・青木繁が滞在して《海の幸》を描いた漁村＝千葉県館山市富崎地区(布良・相浜)＝は、近年の水産業衰退に伴って少子高齢化が進み、500世帯1,000人の小さな集落となりました。富崎小学校は児童数15名の小規模校ながらも、漁村集落の文化遺産を象徴する「青木繁《海の幸》、安房節、アジのひらき」の頭文字をとって「3つの“あ”」のふるさと学習を实践し、地域の誇りを育てています。これに準じて、「3つの“あ”」のまちづくりとして、3つのプロジェクトをすすめてきました。下記ホームページ(<http://bunka-isan.awa.jp/AAA>)と次頁の成果品ができました。

- * プロジェクト① 青木繁の“あ” … 文化遺産の保存とコミュニティファンドづくり
- * プロジェクト② 安房節の“あ” … 漁業の歴史と生活文化の調査・記録、データベース化
- * プロジェクト③ アジのひらきの“あ” … 漁村の食文化研究と元気なまちづくり市民講座

!! 見る 聞く 学ぶ 集う 千葉県南端 房総・安房・地域まるごと博物館 安房国(あわのくに)再発見 !!

「新たな公」によるコミュニティ創生モデル事業

漁村が誇る「3つの“あ”」のまちづくり

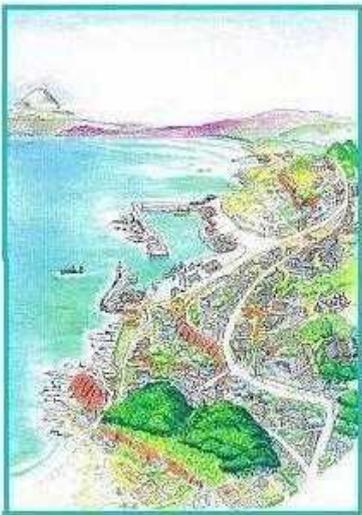
～青木繁《海の幸》・安房節・アジのひらき～

〒294-0036
千葉県館山市館山95
小高記念館
TEL&FAX: 0470-22-8271



HOME	お知らせ	安房のあらし	地域まるごと博物館	スタディツアーガイド	書籍紹介	NPO紹介	活動実績
持続可能なまちづくり	交流のひろば	フォーラム応援	新たな公	論文データベース	サイトマップ	お問い合わせ	

新たな公 » モジュールホーム 📄



房総半島南部の千葉県館山市富崎地区(布良・相浜)は、古くからマグロ延縄漁で栄えた漁村でした。明治37(1904)年夏、青木繁は布良の小谷家に滞在し、《海の幸》を描きました。水産業の衰退ともない少子高齢化がすすんだ富崎地区では、文化遺産を象徴する青木繁・安房節・アジのひらきの頭文字をとって「3つの“あ”」のまちづくりをすすめています。





プロジェクト1
青木繁《海の幸》の“あ”
文化遺産の保存

- 青木繁《海の幸》
- 小谷家住宅
- 「海の幸」記念碑
- 富崎ゆかりの画家
- コミュニティファンド

プロジェクト2
安房節の“あ”
漁業の歴史と生活文化

- 安房節
- 富崎の生活文化
- 富崎の漁業史
- 富崎の地震と津波

プロジェクト3
アジのひらきの“あ”
食文化とまちづくり

- レシピ「おらがごっつお」
- 元気なまちづくり市民講座
- ウォーキングガイド
- 富崎歩こうマップ

富崎って
どんなまち
?

アイテムナビ

- 青木繁《海の幸》の“あ”
- 安房節の“あ”
- アジのひらきの“あ”
- 富崎ってどんなまち

http://bunka-isan.awa.jp/AAA/

■ 青木繁が《海の幸》を描いた館山の漁村を歩こう ～富崎地区～

◎ 4月24日(土)9:30～12:00 参加費 200円 集合:富崎地区公民館

近代絵画のさががけとなった青木繁《海の幸》が誕生した館山市布良の「小谷家住宅」(館山市指定文化財)や、青木繁没後50年に建立された《海の幸》記念碑をはじめ、安房節・鮪延縄船発祥の碑などをめぐりましょう。

◆青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会 …カラーの募金案内チラシができました！

小谷家住宅の保存修繕に賛同・協力していただけそうなお知り合いに配布可能な場合は、ご一報ください。

◆あわがいどマップ②『黒潮に生きる漁村・富崎』 中屋勝義さんの作画 B2判 1部 300円



◆レシピ集『おらがごつつお富崎』 …漁村ならではの伝統的な家庭料理 65品を紹介したレシピ集

A5判 64頁 1部 600円 …左側のホームページにも収録されています。



青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会・地域復興チームの尽力で 富崎地区の皆さんにアンケートや調理実習を協力いただきました。御礼に地区内の全世帯 500 戸に寄贈配布いたしました。

おらがごつつお 富崎		【目次】	
☆ご飯レシピ☆			
4- かんまぜ (ちらし寿司)	7- クコの細巻き寿司	30- 岩カキの酢醤油	39- アジの甘酢漬
5- まごちや	8- プダイのつけ寿司	31- タカベのダイコンなます	39- タナゴ味噌
6- クコご飯	9- シノベ竹の赤飯	32- ぼうなます	40- カツオ節・サバ節
☆汁物レシピ☆			
10- モクズガニのすり流し	13- アコウダイの味噌汁	33- ひっくりかえりなます	41- しょうが
10- イソツビの味噌汁	13- シノベ竹とジャガイモの味噌汁	34- みずなます	42- タカベ・アジの丸干し
11- カワハギの味噌汁	14- 磯コブの味噌汁	35- さつま揚げ	42- 骨せんべい
12- しょだき (塩汁)		35- ハコブグの味噌炒り	43- 刺身
12- ゴンズイの味噌汁		36- イカの塩辛	43- 魚の煮付け
☆畑のレシピ☆			
15- シノベ竹の油炒め煮	18- ゴボウ味噌	37- プダイのしゃぶしゃぶ	44- 焼き魚
15- クコの油炒め	18- 落花生の煮豆	37- カツオのおぎま	44- 魚の照り焼き
16- 煮しめ	19- ダイコンの落花生なます	38- ナマダの塩焼き	44- 魚の粕漬
17- クコ・ツルナの胡麻和え	19- ワケギの酢味噌和え	38- ナマダのから揚げ	
☆海のレシピ☆			
20- アジのひらき	24- ワカメのみち(くき)煮	☆おやつ・飲み物レシピ☆	
20- アジのひらきのドブ漬	25- ワカメのしゃぶしゃぶ	45- とろろん	46- 落花生寒天ゼリー
21- アジの赤漬け	25- メメ(めかぶ)の酢味噌	46- 砂で落花生	47- シモージュース
22- なめろう	26- ヒジキの煮物	★富崎の生活文化★	
22- たたき	27- タカノハダイのおぼろ	48- 祝いの席の「ほめ言葉」	50- 富崎の年間行事
23- さんが焼き	28- ケジラのたれ	★富崎ってどんなところ★	
23- 炒りさんが	29- ケジラの味噌煮	54- 地名の由来	56- 布良屋/鮎延漁船
24- ワカメのぬた	30- 岩カキの甘露煮	55- 古代安房を語る2つの神話	57- 安房節
★青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会★			
60- 青木繁と布良		61- 「海の幸」記念碑	
62- 小谷家住宅		63- あとがき	

◎ **総会の予告** 5月22日(土)午後を予定しています。A会員(正会員)には追って通知をお送りいたします。会員種別(総会決議権の有無)が分からない方は、事務局までお問い合わせください。

■ **愛沢伸雄代表が『館山画報』に紹介されました。**
 ~知れば知るほど面白くなる、館山まるごと博物館~

館山画報 TATEYAMA GAHO



「『館山画報』という雑誌、知れば知るほど面白くなる、館山まるごと博物館」という一文が、愛沢伸雄代表のインタビュー記事として掲載されています。代表は、館山を「まるごと博物館」と表現し、その魅力を詳しく語っています。また、代表の経歴や、NPO法人の活動についても触れられています。



小島上生館
 〒413-0292 静岡県伊豆市小島上生 1-1-1
 TEL:0556-22-1111 FAX:0556-22-1112

CONTENTS

館山町のはじめからまるごと博物館 P.01
 自然遺産 伊豆 熱海の歴史 P.05
 伊豆半島の歴史 P.07
 伊豆半島の歴史 P.09
 伊豆半島の歴史 P.11
 伊豆半島の歴史 P.13



巻頭インタビュー

知れば知るほど面白くなる
 館山まるごと博物館



■ **小沢さんの軽トラ市**
 当面毎月第3日曜日の予定。
 スタッフ募集中。NPO活動費の
 収入源として、花や野菜、手づくり
 貝細工などを販売しています。
 問合せ=0470-28-0973 (小沢宅)
 ◎ 4月18日(日)
 道の駅・南房パラダイス駐車場

* 11日は「幸せの黄色いレシート」*
 毎月11日、ジャスコ館山店では買物時に
 黄色いレシートが出されます。それを、店内
 に設置された社会貢献ポストの中から「NPO
 法人安房文化遺産フォーラム」に投函すると、年間合計額の1%が商品券として還元されます。昨年度分は、11,800円相当の事務消耗品等をご寄贈いただきました。ご賛同くださった皆様、ありがとうございます。今年度も引き続き、よろしく願いいたします。

* 会員の最新刊 *
 平本紀久雄著
 「イワシ屋の身辺日記」
 2,100円(崙書房)
 40年の研究歴をもつイ
 ワシ博士。海から山から
 幅広い面白エピソードが
 詰まっています。NPOに
 1冊寄贈いただきました。

【訃報】 館山市名誉市民の本多馨氏

NPO法人安房文化遺産フォーラムの理解者であり、陰になり日向になり、賛助会員として支援を続けてくださった館山ユネスコ協会の本多馨先生が、平成22年3月7日にご逝去されました。終戦直後の昭和23年、千葉県内最初の館山ユネスコ協力を発足。日本がユネスコに加盟した昭和26年には、今も世界で唯一ユネスコの名を冠した保育園が設立され、多くの子どもたちを育てています。そればかりか、荒廃した社会の中で労働者に教育の機会を提供するために、ユネスコの皆さんが力をあわせて館山高校定時制を創設しています。50余年の長きにわたり、三代目館山ユネスコ協会会長兼保育園長としてユネスコ精神を全うされたご功績に感謝を捧げ、謹んでご冥福を申し上げます。

